

平成 29 年 2 月 28 日
J A グループ 京都

株式会社京山への中国産米にかかる調査の中間報告について【第 8 弾】

J A 京都中央会は、(株)京山からの依頼に基づき、平成 29 年 2 月 16 日(木)より立ち入り調査を実施しております。

本日は、監査士 9 名、事務スタッフ 28 名の合計 37 名で調査を実施いたしました。

これまでに、混入があったといわれている平成 28 年 11 月から平成 29 年 1 月末までの全ての品目の玄米・精米について調査を終え、中国産米および産地不明の米の混入はなかったことを確認しておりますが、今回新たに平成 28 年 9 月から 10 月末までについても、混入が無いことを確認いたしました。

また、京山が販売する「滋賀こしひかり」、「京都丹後こしひかり」の生産地で、弁護士・市町村行政などの立会いのもと、「DNA 鑑定」(品種判別)および「重元素安定同位体比分析」(産地判別)検査用の玄米サンプルを採取し、東京の一般財団法人日本穀物検定協会に送付しました。

当グループにおきましては、引き続き調査の進捗状況など随時ご報告して参りますのでよろしくお願いいたします。

以上

調査を実施した監査士名簿

(平成29年2月28日)

所 属	監査士氏名
J A 京都代表監事	王子 清造
J A 京都中央会代表監事	大槻 松平
J A 京都中央会	黒川 眞也
〃	斎藤 典雄
〃	田井 義浩
〃	森島 芳文
〃	中村 秀志
〃	佐々木光希
〃	植野 智仁

※その他事務スタッフ28名

(別紙 1)

玄米・精米の状況 (平成28年9月1日～平成29年1月31日)

1. 玄米

(単位:t)

	前月繰越数量	仕入数量	販売数量、 精米払出数量	月末在庫数量
平成28年 9月	632	3,313	2,900	1,046
平成28年10月	1,046	3,510	3,102	1,454
平成28年11月	1,454	2,903	3,002	1,356
平成28年12月	1,356	2,688	2,688	1,355
平成29年 1月	1,355	1,989	2,289	1,055
平成28年9月～ 平成29年1月	632	14,405	13,982	1,055

・産地区分数、品種区分数、仕入数量

	産地区分	品種区分	仕入数量(t)
平成28年9月～ 平成29年1月	38産地	66品種	14,405

2. 精米

(単位:t)

	前月繰越数量	精米受入数量	販売数量	月末在庫数量
平成28年9月	199	1,962	1,919	243
平成28年10月	243	1,919	1,957	204
平成28年11月	204	1,740	1,742	202
平成28年12月	202	1,709	1,750	161
平成29年1月	161	1,724	1,651	234
平成28年9月～ 平成29年1月	199	9,056	9,021	234

・商品区分数、販売先数、販売数量

	商品区分	販売先	販売数量(t)
平成28年9月～ 平成9年1月	296商品	1,846先	9,021

注. 数量は表示単位未満を切り捨てて表示しており、表中の合計が一致しないことがあります。

小西清茂 弁護士

日本穀物検定協会 職員

日本穀物検定協会 職員

注釈: 玄米サンプル採取の様子

平成29年2月28日 14:59
撮影場所: 京丹後市内
撮影者: 山下義昭

